

NY マーケットレポート (2017 年 11 月 14 日)

NY 市場では、序盤に発表された米生産者物価指数が市場予想を上回る結果となり、特に前年比では 2012 年 1 月以来の高い伸びとなったことを受けて、ドルが買われる場面もあった。しかし、反応は限定的となり、米国債利回りの低下や米主要株価が下落して始まったことを受けて、ドルは主要通貨に対して軟調な動きとなった。一方、ユーロは、ドイツの GDP が改善したことが好感され、主要通貨に対して堅調な動きが続いた。また、その他のクロス円は、下落した米株価が下げ幅を大きく縮小する動きとなったことから、引けにかけて堅調な動きとなった。

2017年11月14日（火）

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	113.73	113.74	113.56
EUR/JPY	132.95	133.02	132.49
GBP/JPY	148.95	149.23	148.81
AUD/JPY	86.78	86.83	86.48
EUR/USD	1.1689	1.1696	1.1662

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	22380.01	-0.98
ハンセン指数	29152.12	-30.06
上海総合	3429.55	-18.29
豪ASX200	5968.75	-53.03
インドSENSEX	32941.87	-91.69

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	7414.42	-0.76
仏CAC40	5315.58	-26.05
独DAX	13033.48	-40.94

米国主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	23409.47	-30.23
S&P500	2578.87	-5.97
NASDAQ	6737.87	-19.72

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	113.45	113.60	113.31
EUR/JPY	133.78	133.82	133.17
GBP/JPY	149.35	149.55	148.63
AUD/JPY	86.57	86.82	86.32
EUR/USD	1.1792	1.1805	1.1739

南北米主要株価	終値	前日比
トロント総合	15913.13	-113.13
ボルサ指数	47873.65	-128.78
ボベスパ指数	70826.63	-1648.54

*一部暫定値

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1282.90	+4.00
NY 原油	55.70	-1.06

11/15 経済指標スケジュール

08:30	【オーストラリア】11月ウエストバック消費者信頼感指数
08:50	【日本】3Q GDP
08:50	【日本】3Q GDPデフレーター
09:30	【オーストラリア】3Q 賃金コスト指数
13:00	【日本】10月首都圏新規マンション発売
13:30	【日本】9月鉱工業生産・9月稼働率指数
16:00	【トルコ】8月失業率
16:00	【ノルウェー】10月貿易収支
16:45	【フランス】10月消費者物価指数
18:30	【英国】10月失業率
18:30	【英国】10月失業者数推移
18:30	【英国】9月ILO失業率[四半期]
19:00	【欧州】9月貿易収支
20:00	【南アフリカ】9月小売売上高
21:00	【米国】MBA住宅ローン申請指数
22:30	【米国】10月小売売上高
22:30	【米国】10月消費者物価指数
22:30	【米国】11月ニューヨーク連銀製造業景気指数
22:30	【カナダ】10月住宅価格指数
23:00	【カナダ】10月中古住宅販売件数
00:00	【米国】9月企業在庫
00:30	【米国】EIA原油在庫

米国債利回り	本日	前日
2年債	1.69%	1.68%
3年債	1.81%	1.81%
5年債	2.06%	2.07%
7年債	2.25%	2.27%
10年債	2.37%	2.40%
30年債	2.83%	2.87%

ドイツ10年債	0.40%	0.42%
英国 10年債	1.32%	1.33%

11/15 主要会議・講演・その他予定

・シカゴ連銀総裁 討論会

NY 市場レポート

20 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

10 月米 NFIB 中小企業楽観指数 103.8 (予想 104.0・前回 103.0)



指標結果データ

◀NFIB 中小企業楽観指数▶

10 月・・9 月・・8 月・・7 月・・6 月・・5 月

中小企業楽観指数・・103.8・103.0・105.3・105.2・103.6・104.5

20 : 20

◀ 要人発言 ▶

イエレン FRB 議長

- ・「中銀のガイダンスは見通しを条件とするべき」
- ・「米当局からの声が多過ぎると国民混乱させる」
- ・「市場は政策のシフトに完全に用意できている必要ある」
- ・「米当局、バランスシートについて市場を導くことに成功」
- ・「米当局は市場を政策決定に備えさせようとしている」
- ・「金融安定のリスク、引き続きかなり抑えられている」

21 : 15

◀ 要人発言 ▶

安倍首相～記者会見

- ・「中国とあらゆるレベルで協力を強化する」
- ・「日中関係を新たな段階に押し上げる」
- ・「地域の平和と安定に向け日中が協力を深化させる必要ある」
- ・「東アジアサミットでこれまでにない危機感共有（北朝鮮問題）」
- ・「北朝鮮から対話を求めてくる状況を作らなければならない」
- ・「TPP11、閣僚レベルでの大筋合意は大きな前進」
- ・「TPP11、早期発効に向けて関係国と緊密に連携しながら議論主導していきたい」
- ・「一帯一路含め地域の安定にどう貢献していくか日中で活発に議論したい」

22 : 10

≪ 要人発言 ≫

ブラード・セントルイス連銀総裁

- ・「2018 年の米成長は、2017 年下期より減速へ」
- ・「現行の政策金利は当面適正」
- ・「下期経済成長は、予想より強くなる可能性も」
- ・「賃金上昇には生産性の向上が必要」

22 : 30

≪ 経済指標の結果 ≫

10 月米生産者物価指数（前月比） 0.4%（予想 0.1%・前回 0.4%）

10 月米生産者物価指数[コア] 0.4%（予想 0.2%・前回 0.4%）

10 月米生産者物価指数（前年比） 2.8%（予想 2.4%・前回 2.6%）

10 月米生産者物価指数[コア] 2.4%（予想 2.2%・前回 2.2%）



出所 : Bloomberg



出所：Bloomberg

指標結果データ

《生産者物価指数》

	10月	・9月	・8月	・7月	・6月
最終需要	・0.4	・0.4	・0.2	・-0.1	・0.1
消費財	・0.3	・0.7	・0.5	・-0.1	・0.1
食料品	・0.5	・0.0	・-1.3	・0.0	・0.6
エネルギー全体	・0.0	・3.4	・3.3	・-0.3	・-0.5
除く食品・エネルギー	・0.3	・0.3	・0.2	・-0.1	・0.1
サービス	・0.5	・0.4	・0.1	・-0.2	・0.2

《 経済指標のポイント 》

10月の米生産者物価指数は、モノとサービスを合わせた総合指数が前月比+0.4%となり、上昇率は前月から変わらなかった。前年比では+2.8%と2012年1月以来の高い伸びとなった。食品やサービスが値上がり全体を押し上げる要因となった。エネルギー価格は横ばいだった。全体から変動の激しい食品とエネルギーを除いたベースでも前月比+0.4%、前年比でも+2.4%となった。

《欧州株式市場》

欧州株式市場は続落となった。英 FT100 は、英国の EU 離脱交渉を巡る先行き不透明感を背景に小幅安となり、また独 DAX はユーロ高で輸出関連株が売られたことが影響した。



出所：Bloomberg

2 : 50

《 要人発言 》

ムニューシン米財務長官

- ・「現在の 2%成長はニューノーマルではない」
- ・「20%税率で米企業は他国より有利に」

3 : 05

《 要人発言 》

ボスティック・アトランタ連銀総裁

- ・「今後 2 年ほどは段階的な利上げが適切に」
- ・「企業は総じて米経済成長の急加速を予想せず」
- ・「完全雇用に近い、2%やや上回る成長率に」

4 : 40

《 要人発言 》

ボスティック・アトランタ連銀総裁

- ・「利上げ継続に違和感ない」
- ・「金融政策、新しい枠組み協議の必要性に同意」
- ・「人事刷新で政策が大きく変わると思わない」

《 NY 金市場 》

NY 金は、中心限月が前日比 4.00 ドル高の 1 オンス=1282.90 ドルで取引を終了した。

NY 金は、ドルが主要通貨に対して下落したことをきっかけに、ドルの代替資産とされる金の買いが優勢となった。



出所：Bloomberg

《 NY 原油市場 》

NY 原油は、中心限月が前日比 1.06 ドル安の 1 バレル=55.70 ドルで取引を終了した。

NY 原油は、IEA（国際エネルギー機関）が月報で、今年と来年の世界の原油需要予測を引き下げたことが材料視され、売りが優勢となった。また、米エネルギー情報局が、12月の米シェールオイル生産高の増加見通しを示したことも引き続き嫌気された。



出所：Bloomberg

《米株式市場》

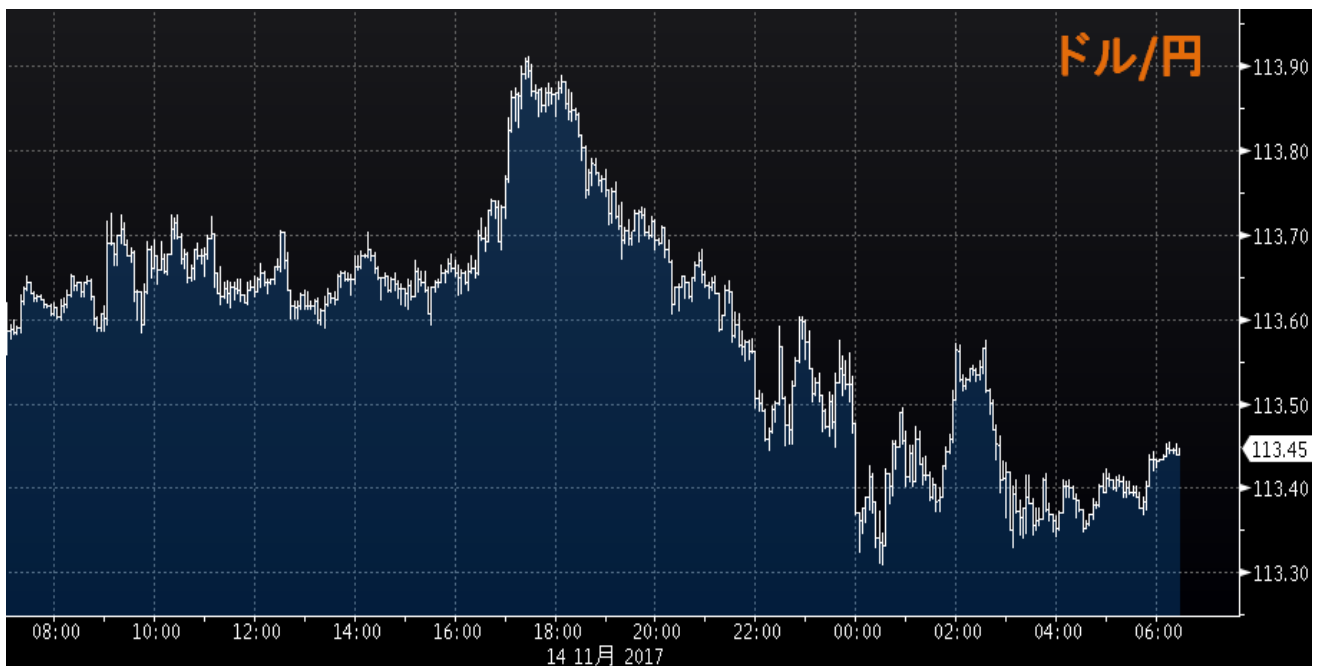
米株式市場は、引き続き米税制改革の先行きに対する懸念を背景に、主要株価は売りが優勢となった。ただ、下げ一巡後は下げ幅を縮小する動きが続いた。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、一時前日比 168 ドル安まで下落したが、その後は大きく下げ幅を縮小した。



出所：Bloomberg

《外国為替市場》

外国為替市場は、序盤に発表された米物価関連の経済指標が予想を上回る結果となったことを受けて、ドルは堅調な動きが見られたものの、株価下落や米国債利回りの低下が影響し、主要通貨に対して軟調な動きとなった。一方、ユーロはドイツの経済指標が良好な結果となったことが好感され、主要通貨に対して堅調な動きとなった。



出所：Bloomberg

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。